

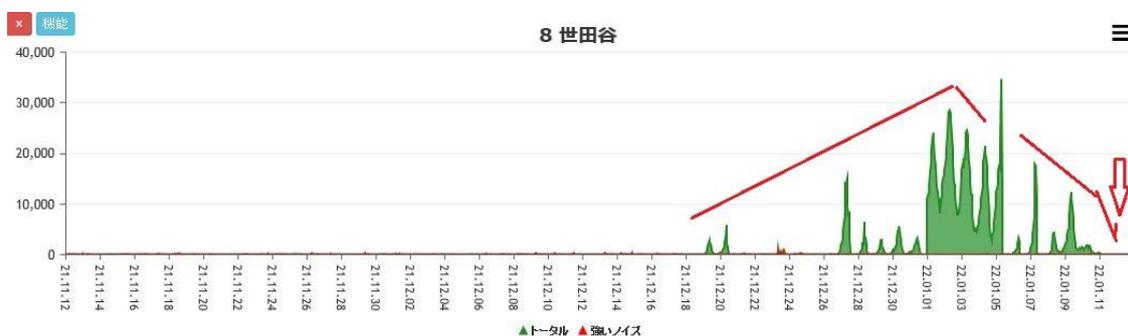
関東から中部の多くのデータがきれいに収束してきています。このまま行くと、ひとつには関東直下の M5 クラス位の地震が現在（1月11日現在）の低気圧が過ぎて、今夜あたりに発震する可能性が大きいと思います。しかし他方で、中部、東海地区の 浜北 017、浜北 355、長野安曇野、白馬、伊勢、三重志摩などのデータも減衰—収束傾向になっています。データ量を比べると中部、東海の方が関東の各地よりずっと大きくなっています。関東の場合、世田谷が Max40,000、五反田 80,000 位、なのに対し、浜北 017 は Max3,000,000 超、浜北 355 が Max500,000、伊勢 D が 150,000、と桁違いです。さらに関西の和歌山 A が Max200,000 ですが 長期に続いてきて、再度完全な収束に近づいています。

今回、関東と中部、関西のデータの収束のタイミングが似通っていることから 1 つの大きな地震の予兆の可能性もありますが、関東地区のデータがほぼ収束していることから、関東地区の M5 クラスが本日から 2 日間程度、その後中部、関西地区で M6 クラスの地震が遅れて発生する可能性が高いと考えます。

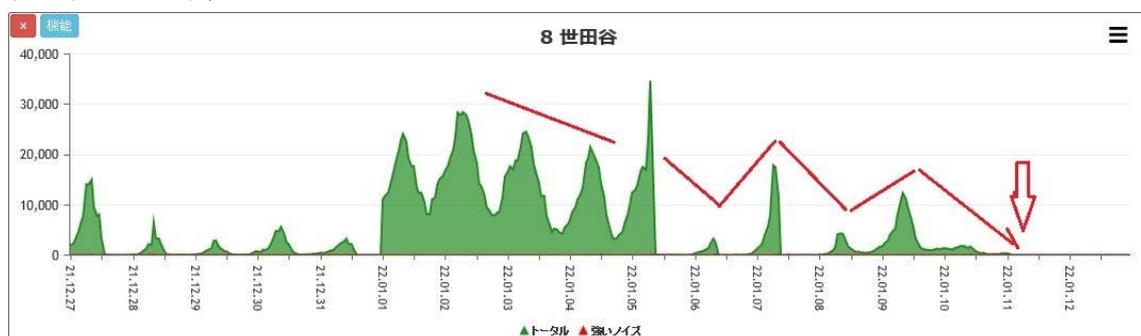
とりあえず 以下のように予想し、関連のデータを載せます。

- 1、震源：関東地方、地震の規模：M5 前後、発震予想日：1月11日より2日間程度
- 2、震源：中部東海地方（または関西）、地震の規模：M6 クラス、  
発震予想日：1月11日より4日間程度

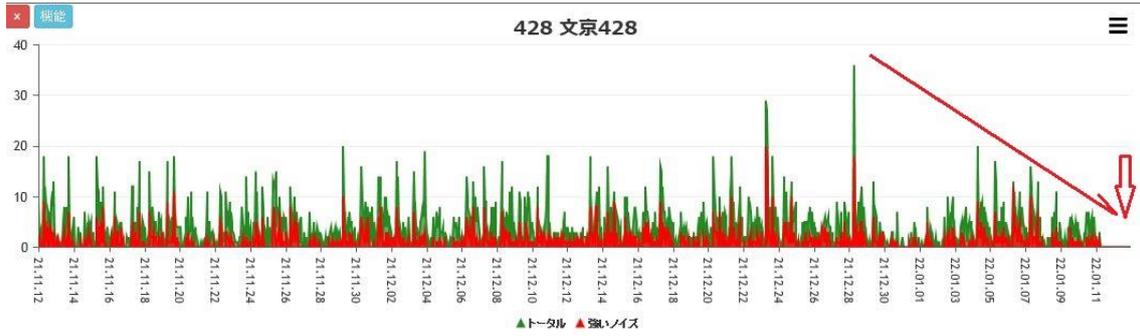
世田谷 60日間データ



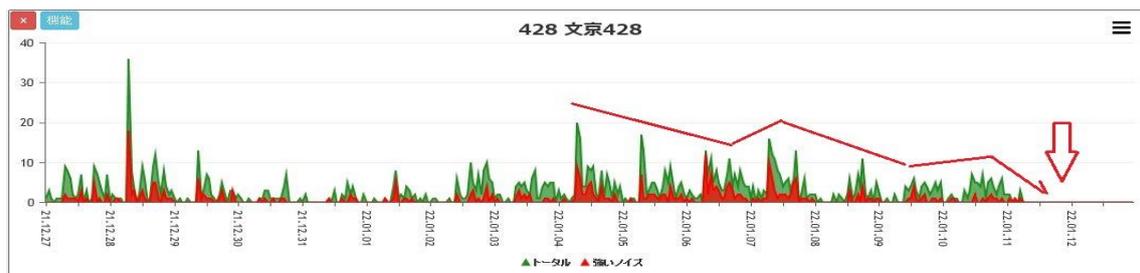
世田谷 15日間データ



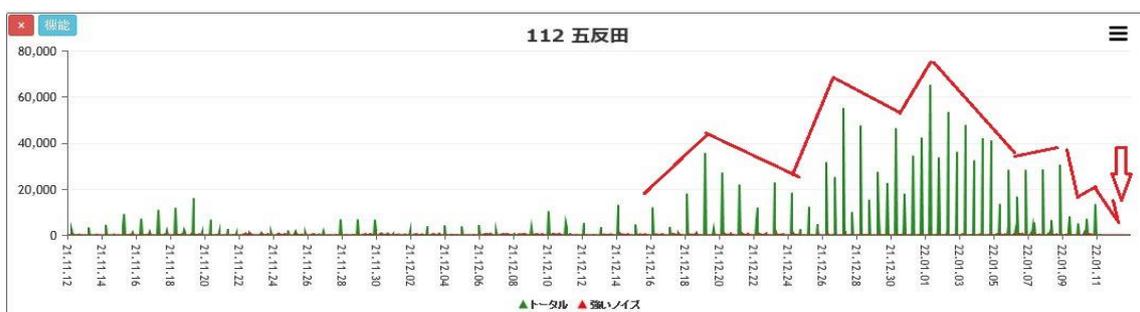
### 文京 60日間データ



### 文京 15日間データ



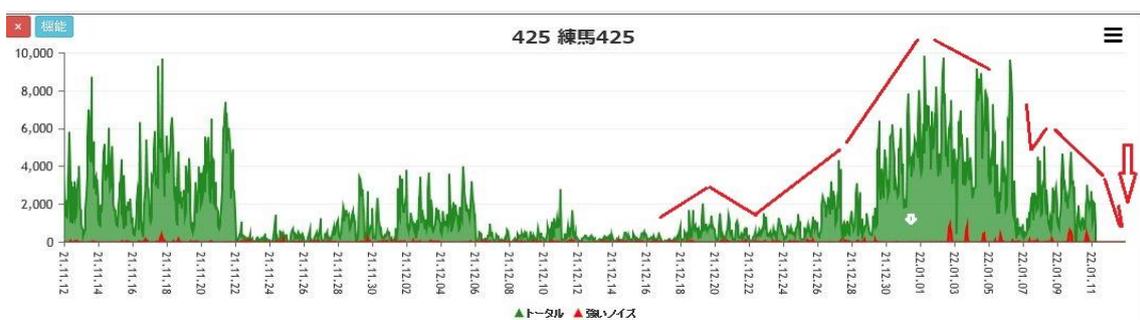
### 五反田 60日間データ



### 五反田 15日間データ



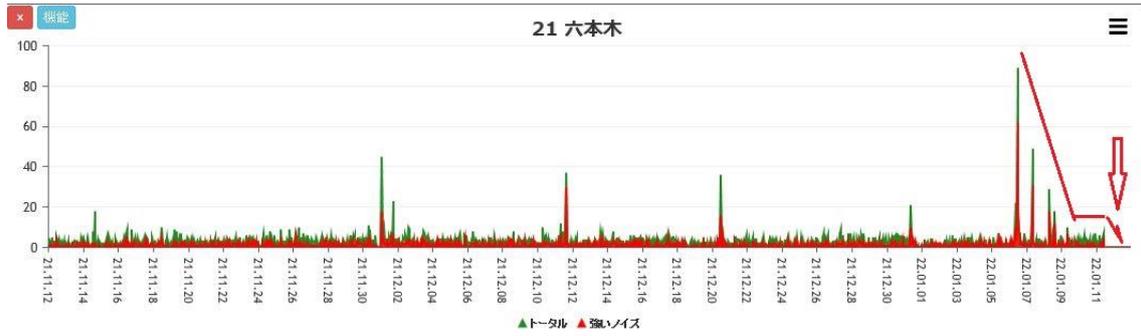
### 練馬 60日間データ



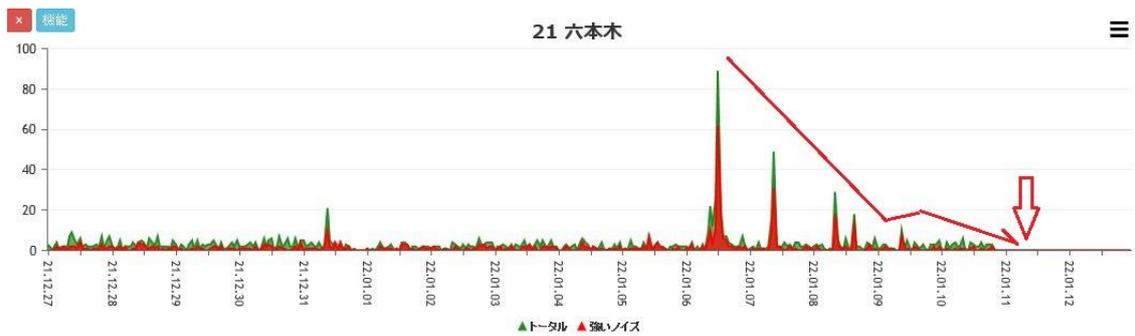
練馬 15日間データ



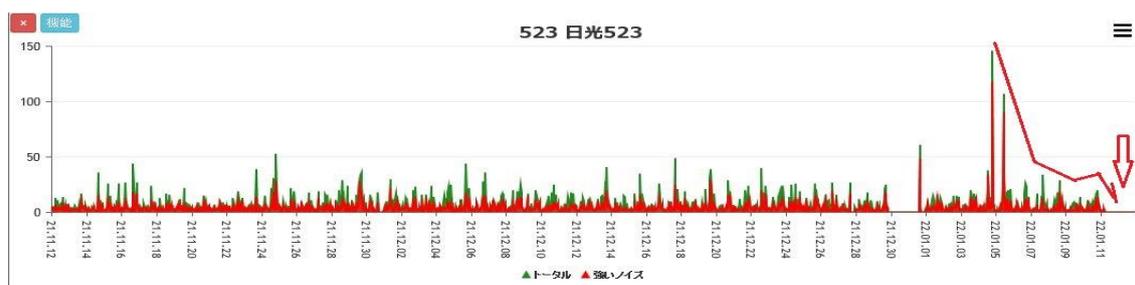
六本木 60日間データ



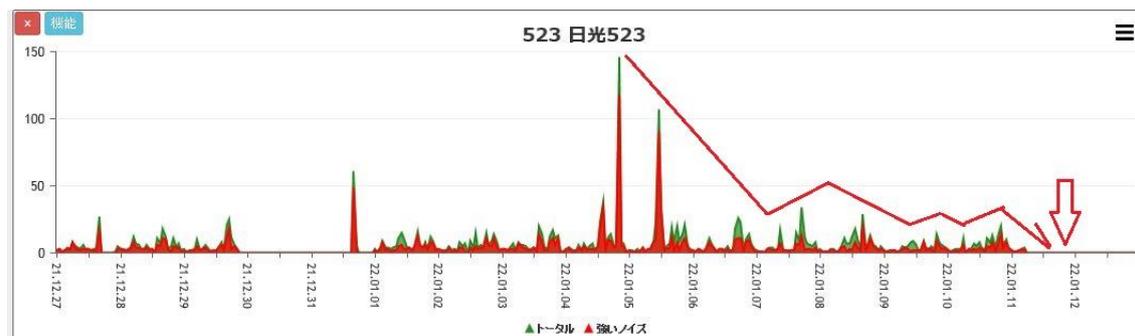
六本木 15日間データ



日光 60日間データ

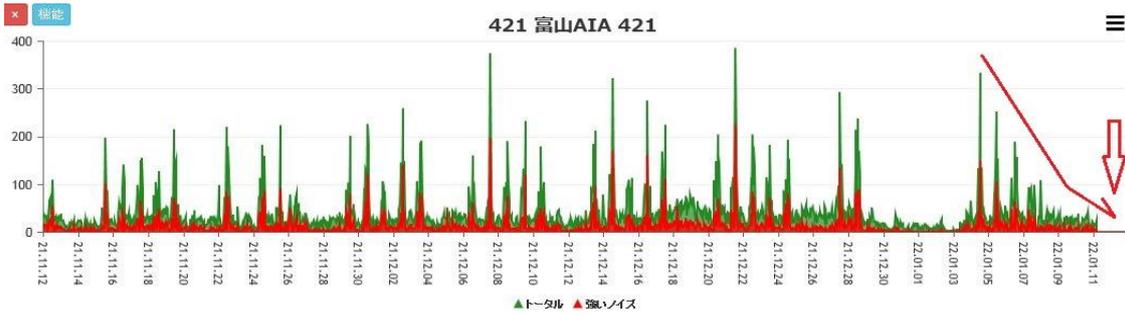


日光 15日間データ

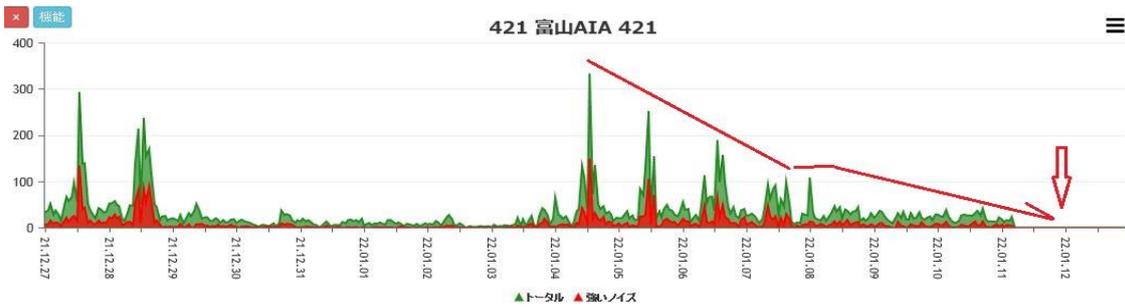


<以下、中部、東海地区の同期データについて>

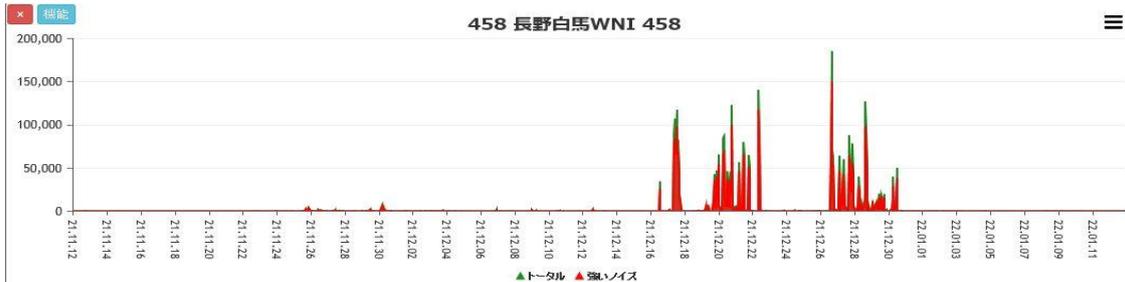
富山 60日間データ



富山 15日間データ



長野白馬 60日間データ



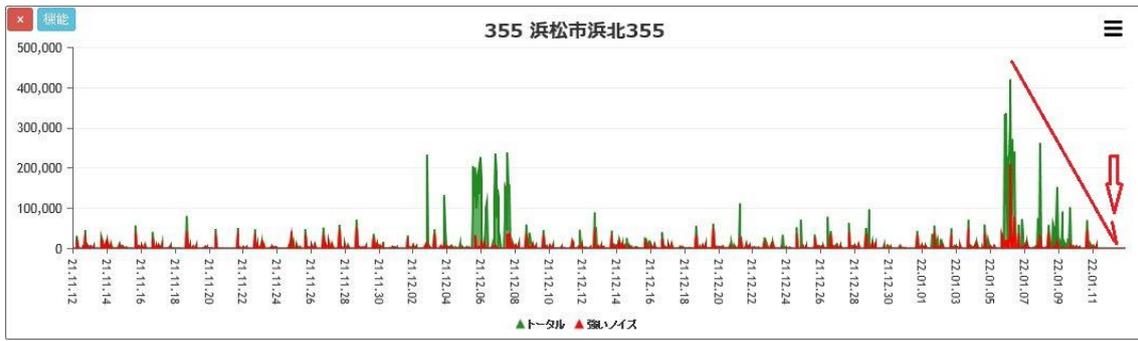
長野白馬 15日間データ



長野野安曇野 360日間日毎データ



浜北 355 60日間データ



浜北 355 15日間データ



浜北 017 180日間データ



浜北 017 60日間データ



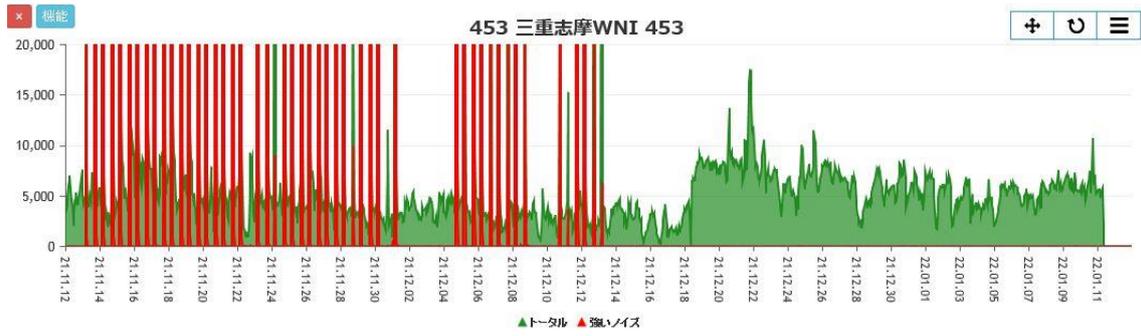
浜北 017 15日間データ



伊勢 D484 60日間データ



三重志摩 60日間データ



和歌山一A 180日間データ



和歌山一A 15日間データ

